

ひょうごけんりつ

兵庫県立フラワーセンター

おかこうえん かしまじんじゃ

ひまわりの丘公園 鹿島神社

へいせい ねん がつ にち にち
平成29年4月16日(日)

ぶん ばたい
～文：ボランティア 馬躰さん～



平成29年4月16日(日) 毎年恒例のバス旅行へ行きました。今年の行き先は加西市のフラワーセンター、小野市のひまわりの丘、高砂市の鹿島神社。国籍はベトナム・中国・インドネシア・ネパール・ペルー・ミャンマー・日本の総勢56名、人数が多く、朝が早い為多少遅れはありましたが、いつもお世話になっている文化国際交流財団の方々に見送られてお天気が快晴の中出発しました。バスの席は自由だったため、学習曜日や学習時間の違う、話をした事がない人同士の座席もありましたが、皆それぞれ話に花が咲いていました。



最初の目的地のフラワーセンターでは、チューリップまつりが開催されており、500品種22万本の色とりどり形様々なチューリップが所狭しと咲いていて、その美しさに圧倒されました。そこでは、衣装試着体験が出来るということで、希望する学習者さん達も皆試着して、チューリップの中で喜々として沢山の写真を撮ったり楽しい時間を過ごせました。滞在時間が約3時間だったので、全ては回り切れませんでしたが、四季の様々な花の美しさに感動し、大温室で咲き誇る美しいランやベゴニアに見惚れたり、熱帯植物や食虫植物に興味津々でした。学習者さん達は日頃あまり使わない花の名前やその関連語に触れられて、また語彙を増やせたのではないのでしょうか。



第二の目的地のひまわりの丘では、もともと滞在予定時間も短く、皆バスを降りたものの、あまりの暑さに即行でバスの所へ戻って行った感じでした。本当に朝から快晴の上、真夏日の一日で、かなり日差しが強く、皆顔を合わせれば、暑い暑いと言っていました。

最後の目的地の鹿島神社は、チタン製の大鳥居をくぐって、参道を歩き本殿にお参りに。ここは山裾の神社なので、とても涼しくこの日一番ホッとできた所でした。学習者さん達も日本の神社の鳥居や、狛犬、参拝の仕方等、不思議が一杯のようでした。日本人の私達も神社に参拝はするものの、それ程宗教に詳しくはないので、勉強不足と反省するところでもありました。



今回の旅行で、未だ来日して間もない学習者さん達は日本の美しい風景と文化を体験し、少しでも日本を知る事が出来、また帰国される学習者さん達には、素敵な思い出になることと思います。また、日本人の私達にとっても学習者さん達に勉強だけでなく、様々な自国の文化の造詣を深め、色々な国同士の相互理解の一步になればと感じる1日でした。

